

# オバマケア 険しい船出

## 米医療保険 義務化へ登録スタート

### 共和党の州知事ら協力拒否

オバマ米大統領が進める新しい医療保険制度(オバマケア)のネットでの登録が、1日から始まっている。共和党が導入に猛反発し、政府閉鎖の直接の原因にもなっている制度だが、政府は来年1月の本格スタートに向けて加入者を増やし、実績作りを急いでいる。

「良質な医療保険を今、あなたの手に」。こんな宣伝文句のパンフレットが、山積みになっている。

ヒスパニック系が多いワシントン北部の住宅街。この病院は1日から、市の委託でオバマケアの相談窓口を立ち上げた。パンフレットを手にして、ラデッシュ出身でヒザ店で働くモハマド・ゴニさん(38)は1時間近く話を聞き、家族構成や年収をパソコンに入力。加入できそうなプランを見つけた。「始まったばかりでよく分から



ないが、良い制度だと思

相談係のクルーズさんは開始から3日間で約50人の相談を受けた。ただ、登録サイトはアクセスが殺到してうまく機能せず、ほとんどの人が手続待ちだ。政府によると、初日のアクセスは470万件。その後、登録できないなどのトラブルが続いている。

オバマケアは、医療保険加入を個人の判断に委ねてきた米国流のやり方を変え、多くの先進国のように国民に加入を義務づける。低所得者向けの公的保険の対象を拡大し、社員50人以上の企業は保険の提供を義務づけられた。

保険会社への規制も強め、保険料を不当に高くし

たり、既往症を理由に加入を拒んだりできなくなる。中間層が手ごろな保険料で民間保険を選べるネット取引所を設け、加入のあつせんもする。

政府は、順調に進めば無保険者の約6割が保険に入ると主張するが、10年間で約9400億ドル(約92兆円)とされる巨額の費用が悩みの種だ。医薬品業界などへの増税や過剰な治療の抑制で財政赤字は増やさない」と説明しているが、「実際に始まってみないと何ともいえない」(外交関係者)のが現状だ。

野党・共和党は規制強化や財政負担を警戒。多数を占める下院で反対を繰り返して、今回の政府閉鎖の引き金になった。共和党の州知事がいる州を中心に約半数

### 「自由の女神」閉鎖解除合意

#### 地元州が経費負担

米政府の閉鎖で入れなくなったグランドキャニオンなど主な国立公園や自由の女神像が、12日にも再開する。人気施設の長期

閉鎖は地域経済に打撃だと、連邦政府に代わり地元各州が身銭を切ること、米国立公園局と合意した。

各州の負担額は、ユタが1日最大167万ドル(約1億6500万円)、ニューヨークで1日6万1600ドルとなる。(ロサンゼルス)

の州が協力を拒否し、低所得者向け公的保険の拡充が見込めないなど、混乱が広がっている。

オバマ氏は「共和党が反対しようとも、制度はすでにここにあり」と強気だが、ワシントン・ポスト

### 未加入15% 対策急務

オバマ氏が医療保険制度改革を急ぐ背景には、米国の深刻な医療環境がある。日本の国民健康保険に相当する仕組みがない米国では、大半の人が雇用先を通

紙などの9月中旬の電話調査では改革に反対と答えた人が52%で、支持の42%を上回った。保守派を中心にオバマケアに対する悪いイメージは根強く、共和党が強硬姿勢をなかなか崩さない理由にもなっている。

じて医療保険を得ている。高齢者(メディケア)や低所得者(メディケイド)向けの公的保険はあるが、人口の約15%にあたる約5千万人が医療保険に入ってい

ない。

2008年のリーマン・ショックによる金融危機では従業員への保険提供を打ち切る企業も相次いだ。世界一の経済大国であるにもかかわらず、医療費を払えないために治療を受けられなかったり、医療費の負担で自己破産したりする人が増え、社会問題になってきた。

一方で、保険に入っている患者には過剰な治療を提供する医療機関もあり、医療費や保険のコストを押し上げている。

政府による医療費の抑制がほとんど効かず、医療や薬の値段は高騰。1人あたりの医療費は年8680ドル(約85万円)に上り、日本や欧州の2倍を超える。米保健福祉省によると11年の医療費は全体で2・7兆ドル(約266兆円)。国内総生産(GDP)の17・9%を占め、政府財政も圧迫し、財政赤字の原因にもなっている。

民主、共和党とも、こうした現状の改革が必要との認識では一致している。しかし、具体策となると、「大きな政府」を歓迎する民主党と、「小さな政府」を目指す共和党の隔たりは大きい。また、(ワシントン)小林哲、ニューヨーク中井大助

は、財政赤字の原因にもなっている。

民主、共和党とも、こうした現状の改革が必要との認識では一致している。しかし、具体策となると、「大きな政府」を歓迎する民主党と、「小さな政府」を目指す共和党の隔たりは大きい。また、(ワシントン)小林哲、ニューヨーク中井大助